

第 27 期第 1 四半期累計期間の業績のご報告 (2022 年 7 月 1 日～2022 年 9 月 30 日)

2022 年 11 月 吉日
日本システムバンク株式会社
代表取締役社長 野坂 信嘉

当第 1 四半期累計期間における経済環境は、新型コロナウイルス感染症の感染者数の減少に伴い、各種制限が段階的に緩和され、社会経済活動の正常化の兆しが見られました。しかしながら、変異株による感染再拡大の懸念や、ウクライナ情勢等により先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社が属する駐車場業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の感染状況に落ち着きが見られた結果、駐車場の稼働は好調に推移し、感染症流行前の水準に戻りつつあります。

このような環境のもと、当社は、ウィズコロナ時代でも安定した収益及び利益の獲得を目指し、引き続き不採算駐車場の縮小や厳選した新規投資を実施してまいりました。

コインパーキング運営事業では、感染症の影響減少による駐車場の稼働率の回復が見られましたが、先行きが不透明な状況を踏まえ、引き続き不採算駐車場の縮小及び厳選した新規駐車場の開設に取り組みました。

駐車場機器の販売・保守事業におきましては、既存得意先を中心に販売活動を行いました。感染拡大を見据えた新規開設控えにより、売上が減少しました。

プロパティマネジメント事業では、コストの見直し及び不要不急の投資を控え、利益の確保に努めました。

以上の結果、当第 1 四半期累計期間における売上高は 1,377,331 千円となりました。

事業区別	金額	前年同期比
コインパーキング事業	1,346,119 千円	94%
プロパティマネジメント事業	30,076 千円	89%
その他	1,135 千円	130%
計	1,377,331 千円	94%